

沖縄県精神保健福祉協会

会 長 中 山 勲

平成21年度事業報告

精神保健福祉に関する普及啓発事業

1. 第40回精神保健福祉普及月間運動の実施（平成21年11月1日～11月30日）
 - ①特別講演（平成21年11月12日）

演 題：「聴くということ・分かちあうこと」
講 師：村瀬 嘉代子（日本臨床心理士会会長・大正大学名誉教授）
場 所：琉球新報ホール 参加人員：約500名
 - ②公開座談会（平成21年11月12日）

テーマ：人間関係の変化のもたらすもの
座 長：仲本 晴男（県立総合精神保健福祉センター所長・精神科医）
講 師：新垣 毅（琉球新報社編集局 社会部記者）
宮里 玲子（那覇家庭裁判所 調停委員）
大城 則子（沖縄県介護支援専門員協会会長）
豊島 貞夫（元県立開邦高校校長）
場 所：琉球新報ホール
参加人員：約500名
 - ③精神保健福祉事業功労者の感謝表彰（平成21年11月12日）

沖縄県知事表彰 3名
財団法人沖縄県精神保健福祉協会会長感謝表彰
・優良精神保健福祉事業関係者 10名
・優良精神保健福祉施設・団体 2ヶ所
・永年勤続者 26名
 - ④精神保健福祉に関する資料及び作品の展示（平成21年11月12日）
 - ⑤自殺予防対策事業ゲートキーパー養成研修会（平成21年11月8日）

講 師：牛島 定信（三田精神療法研究所所長）
講 義：うつ病の現在
講 師：上里 とも子（県福祉保健部障害保健福祉課 精神保健福祉班主任技師）
講 義：沖縄県の自殺の現状及び対策について
講 師：國井 昭男（ノーブルクリニックやんばる・臨床心理士）
講 義：うつ病のスクリーニングの方法について
対象者：県内の薬剤師
主 催：県立総合精神保健福祉センター
 - ⑥心の芸術・文化フェスティバル（平成21年11月18日）

対象者：精神障害者及び家族・精神保健福祉医療等の関係者・一般県民
内 容：絵画、書道、陶芸、手工芸、写真、文芸作品等の展示、器楽演奏、舞踊、
歌唱、体験・意見発表、朗読等の舞台発表等
主 催：心の芸術・文化フェスティバル運営実行委員会
 - ⑦精神科看護研修会
学術講演：新しいうつ病-非定型うつ病について
講 師：大澤 憲一（オリブ山病院 医師）
文化講演：長寿生活・笑いが薬
講 師：村田 用二（南風原町老人会長）
主 催：沖縄県精神保健福祉協会・沖縄県・日本精神科看護技術協会沖縄県支部
2. 機関誌の発行 「精神衛生」第61号 800部
3. 精神科救急医療システム事業（県事業の一部受託）

県の実施する精神科救急医療システム事業の一部を受託し、精神科救急情報センターの管理運営に当たる。（相談員6名）
4. 九州精神保健福祉協議会理事会への参加

平成22年度事業計画

1. 精神保健福祉に関する普及啓発活動
 - ①機関誌「精神衛生」第62号の発行 1,000部
 - ②「第41回精神保健福祉普及月間」の実施（平成22年11月）
 - ③第58回精神保健福祉全国大会 沖縄県大会の共催（平成22年10月29日）
2. 精神科救急医療システム事業（県事業）の一部受託
3. 九州精神保健福祉協議会理事会への参加
4. 関係する各種大会・学会への参加